



自ら作る地域づくり事業 マレットゴルフ場完成

平成18年度より天神森林公園にマレットゴルフ場作りの準備をして、今年9月に区民の力でコースが完成しました。起伏に富んだちょっと面白いコースが出来、完成祝賀式も9月19日に行われました。

この人

紹介

改めてごあいさつします

後澤さん一家（西部自治会）

五月に堀越西部に家族で引っ越してきました後澤です。堀越の皆様には快く迎えていただきまして本当に嬉しく感謝の気持ちでいっぱいです。

家族は、わたくし薫と妻里佳、子供は三人で小学二年生光希（こうき）、年少秀哉（しゅうや）、三歳になりました亜緒衣（あおい）そして母の茂子の六人家族です。

妻の実家が西部にあり勤め先が豊丘村という事もあり、知り合いの方も多いです。堀越はなじみのある所です。たまたま西部に空き家があるという事で役場で紹介していただき引っ越してくる事を決めました。

不安な事もありますが色々教えていただきながら頑張っていこうと思います。

学校、保育園や地域の行事等の事でもまだ分からない

平成十八年度に於いて、マレットゴルフ場を作ったかどうかという話を持ち上がり、何か良い助成金でもあったらそれを利用したらと云うことになり、役場へ相談した所宝くじ助成のコミュニティ事業があるので申請を頂きたいと云われ、早速県へ申請をして頂きました。

最初は受付していただけたが再三申請していただき今年度に入り受入れてもらえようやく出来る運びとなりましたがコミュニティ事業では用具の助成のみで造成については区での負担となるのだという通知が、区長の所へ届き役場へ行き相談「自ら作る地域づくり事業交付金」がありこれを

利用すれば上限五十万円助成があり区からの予算五十万とで出来る見込みがつき工事着工のはこびとなり土木事業では地元の西元土木さんをお願いし造成を行う事とした。

後は土地が赤土なので山砂入れや谷側へのネット張り、ホール作りを区の方々のボランティアで協力して頂きお蔭様で大変立派なマレットゴルフ場が完成致しました。

それぞれ大変忙しい所を大勢の皆様方にご協力頂き誠に有難うございました。

中心より厚くお礼申し上げます。

せっかく立派なマレットゴルフ場が完成致しました

のでマレットだけでなくジョギングコースとして利用されてもよし、子供さんから大人の皆さんの健康づくりに気楽に活用して下さい。

社会委員長 越野 渡



分館対抗球技大会

駒沢 林 幸子

八月十五日、お盆の恒例行事となっている分館対抗球技大会のソフトバレーの部に参加させていただきました。

公民館の分館は、全七分館あるわけですが、本年は四つの分館のみの参加という事で、多少寂しい状況でしたが、上位入賞を狙うには絶対の条件ともなる、総当たり戦にて試合が行われました。我々五分館は、精鋭七名のメンバーで試合に臨みました。夜間ソフトバレー大会において「どんぐりーず」のチーム名で参加しているメンバーでもあり、日頃からのチームワークもバッチリです。

試合は積極的に行うという「サーブ」から始まり、相手のコートに突き刺さる「強烈なスパイク」コートを所狭しと動き回り、回転レシーブ等も決め、たとえピンチになったとしても明るく・楽しく・賑やかに試合は進みました。

終わってみれば、我々のチームの結果は見事な三位（四チーム中ですが笑）約三時間、残暑の暑さも忘れて心地良い汗をかき、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

今後も、このような行事を通じて日頃の運動不足の解消、分館内はもちろんのこと、他分館のみなさんとの交流も深められたら良いと感じた一日でした。

黒谷箋

この夏、家の周りにはこの数年では特に蜂の数が多かった様に感じました。中には身近かな所に巣を作る蜂もいて知らずに近づいていく事もありました。

アカバチが車庫の天井に巣を作りました。アカバチは正式にはキイロスズメバチと言うスズメバチの一種だそうなんです。見つけた時はまだ巣は小さかったのですが、気づかずそこを通っていた時は人の頭のすれすれを飛でいた様です。殺虫剤をかけて巣を取りました。それから数週間後、今度は牛舎のワラ置き場の壁の中に地蜂が巣を作っていて地蜂に指を刺されてしまいました。

最近読んだ本によると、蜂が攻撃するのは巣を守る為で、巣の周りで飛び回り威嚇してあいてを追い払います。刺すのはそれでも巣に近づこうとする場合に行う最後の手段なのだそうなんです。蜂に限らずいろいろな野生動物の被害対策を行う時、その生態を知っておく事が大切だと思います。

堀越でも野生動物の被害が多発しています。人も動物も生きていかなければならないので攻防戦が行われていますが、お互いの生活圏を決めてより良い共生が出来れば素晴らしい事だと思います。

体育部 久保田隆弘



熱戦球技大会

ソフトボール

久しぶりの優勝

三沢 学(東)

汗がしたたる、体が痛い、明日が心配、そんな思いでマウンドに立っていました。最後のバッターがレフトフライを打ち上げゲームセットになったときはやっと終わったと思いました。

今回の球技大会は、雨による中断があるなか自治会の方々と力を合わせ、大きな運も味方して本当に久しぶりに優勝することができました。各試合ごと珍プレーや好プレーが見られとても盛り上がりました。

何より小さな区でこれだけの球技大会ができることに幸せを感じます。十代から六十代までひとつのボールを追いつながる声掛け、励まし合う世界はとても素敵だと思いました。



これこそが堀越区が誇れる姿、これからも続いて欲しいと思います。最後に、球技大会を支えて下さった分館の役員の皆様に感謝したいと思います。

まさかの

ホールインワン

小椋 正紀(中宮)

久しぶりにマレットゴルフに参加しました。

何年かぶりのマレットゴルフで感覚がつかめず、山の上のカップがあるコースはグブアップ。それでも何とかパー、ボギー、バーディを繰り返して、だいたいコース、雰囲気にも慣れ、少し楽しみなながらプレーが出来た。終わった。終わりが近くなった。ホールで奇跡が起こったんです。

第一打を打った。「カキーン」思い通りのコースへ。おっ、いける。入った。やったあ。まぐれとはいえず、気持ちのいいものだ。

しかし、これからだと思ふ頃にはもう終わりで。もうすこし前に出ていたら調子にのれ、スコアも良く成績も上がってチームに貢献出来たのに残念だった。そして大会も終わり成績発表。

ホールインワンの人が大勢いたのにはびっくり。こんなに何人もいたんだ。俺だけだと思っていたのに、

ちょっとへこんだ。次は目標二つ目指して頑張るぞ。今回は念願の公園での大会になると思いますが、ソフトボール、ソフトバレーに参加が出来ない人達に、参加してもらいより盛大に行えたらいいと思います。日頃はナイターソフトボールに、肩・腰が痛くて少しとまどいを感じていた自分分は、最後にマレットゴルフもいかなと思うひとときでした。

納涼祭子供神輿で盛り上がり

西元 なおみ(西部)

八月二日、堀越納涼祭が区民会館にて行なわれまし

私は堀越にこして来て、五年ほどになりますがこの納涼祭には宝投げの運だめしもかねて楽しく参加させてもらっています。

昨年、御輿が完成しこの納涼祭でかつぐ事ができるようになり、神輿を通じて参加して盛り上げる立場にいる事がとてもうれしく思っています。そしてより楽しく感じています。みんなの団結力が深まり、この機会を与えてくれていた事、とてもうれしく思います。

残念ながら、今年の納涼祭では、雨が降ってしまったため神輿をかつぐ事ができませんでした。今年の分も来年楽しくより頑張りたいと思います。大人神輿は、中止でしたが子供神輿は広間でかつぐ



本館事業

ふるさと探訪 史跡めぐりに参加して

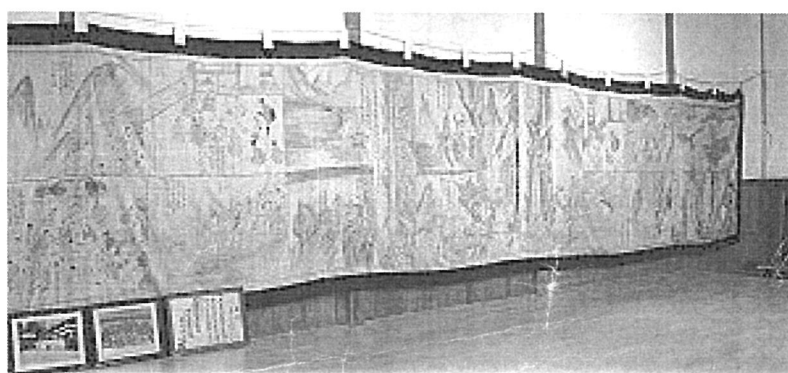
武田 良 實(上垣外)

この催しに、最初の集合から解散まで同行し、案内したので、その様子を述べたいとおもう。

当日はあいにくの雨であったが、大勢の参加があり車三台で区内を廻った。堀越区民会館において開催の挨拶があり、その後、天神公園へののぼり、堀越のあらしの説明を行った。降りしきる雨で眺望が悪く残念だった。そこを後に、次は参加者に配った資料の表紙に印刷されている笹見平の枝垂桜を車中より眺めた。

会館に戻り、三峯神社の社宝「荒川嶽開山の絵図」をじっくりとみた。前人未踏の険峻な高山への登攀の苦労が偲ばれた。例大祭の時にしか見ることの出来ない貴重な文化財に接することができて皆感激していた。次に、史学会の武田芳彦氏から、上垣外阿弥陀堂と数球についての説明を受けた。盗難にあった仏像や昔行われた数球回しの様子が話された。

次に、また車に乗り幕末の志士「長谷川宗右衛門」が隠棲した河野家を訪れ、当主から直々に話を聞くことができた。信州大学の先生も説明を受けた。寛政年間に建てられた本棟造りの立派な建物、それに文久年間に建てられた当地方屈指



の長屋門、それと江戸時代の堀越の古地図、どれをみても、みな歴史的に価値のあるものばかりであった。また会館に戻り大広間で実際に長谷川宗右衛門の生家を訪れた武田芳彦氏から志士の講話を聞いた。続いて第五分館役員による堀越区政百年のDVDの映写が行われ、皆この作品をみて感心していた。最後は帰路、堂平の遠山氏御典医の墓といわれる石仏薬師を車中から眺めた。正午前、出発地点に戻ったが、雨にもかかわらず充実した史跡めぐりができた。といって皆喜んでいた。